

【拡充】 地域医療勤務環境改善体制整備事業（予算額7.5億円）

①救急医療等地域医療で特別な役割を担う医療機関の勤務環境改善に向けた体制整備を支援

【対象】 医師の時間外労働が年720時間超かつ年間の救急車受入台数が1,000台以上～2,000台未満等である医療機関

【補助率】 10/10（資産形成費は9/10）

②医師の育成など教育研修を担う医療機関の勤務環境改善に向けた体制整備を支援

【対象】 医師の時間外労働が年720時間超かつ臨床研修基幹病院、専門研修基幹病院である医療機関(医師数等の指定要件有)

【補助率】 10/10（資産形成費は9/10）

【新規】 勤務環境改善医師派遣等推進事業（予算額8億円）

医師の時間外・休日労働時間を短縮するとともに地域医療提供体制を確保するため、勤務医の労働時間が長時間に及ぶ医療機関へ医師派遣を行う医療機関を支援

【対象】 大学病院本院等

【基準額】 派遣医師1人当たり1,250千円×派遣月数

【補助率】 10/10

【継続】 病院勤務者勤務環境改善事業（予算額2.8億円）

病院勤務医及び看護職員の勤務環境を改善し離職防止と定着を図るとともに、チーム医療推進によるタスクシフト・シェア、出産や育児で職場を離れた医師等の復職に向けた支援

【対象】 病院 ※国立・独法・地方独法は対象外

【補助率】 1/2（資産形成費は2/3）

【新規】 救急医療体制強化事業（予算額0.7億円）

救急医療体制の中核を担う医療機関に対して、医療従事者の勤務環境改善に向けた体制整備を支援し、安定的な救急医療体制を確保する

【対象】 救急車年間受入2,000件以上の病院 ※国立・独法・地方独法は対象外

【補助率】 1/4（病院勤務者勤務改善事業の上乗せ補助 両事業の活用による補助率は3/4）

【新規】 医療機関（中小病院・有床診療所）におけるAI技術活用促進事業（予算額2.3億円） <所管：医療政策課>